

環境方針 / 事業活動における環境負荷

ヤマナカ環境方針

ヤマナカでは、自然環境や貴重な資源を利用して営業活動を行っていることに対して真摯に向き合い、持続可能な環境対策を行うべく、さまざまな取り組みを行っています。

- 1 社員の職場への貢献意識を高める
- 2 環境に優しい商品を積極的に販売する
- 3 環境に優しい資材・備品を購入する
- 4 家庭ごみの減量に貢献する
- 5 ヤマナカから出るごみの減量に努める
- 6 省エネ設備を導入する

目標達成状況

項目	取り組み内容	2015年目標	2015年実績	2016年目標
エネルギー	エネルギー使用原単位	0.01895kl/千㎡・h以下 (前年比1.0%削減)	<b>0.01584kl/千㎡・h</b> (前年比 <b>17.2%</b> 削減)	0.01568kl/千㎡・h以下 (前年比1.0%削減)
	省エネルギー機器の導入に加え、従業員の積極的な節電活動などにより、エネルギー使用原単位を大幅に減少させることができました。			
すべての廃棄物	年間総排出量 (リサイクル・非リサイクル含む)	—	<b>10,977t</b> (前年比 <b>10.6%</b> 増加)	10,500t (前年比4.3%削減)
	廃棄物の総量制限に取り組んでおりますが、2015年度は廃棄物量をより正確に把握できるよう従来の集計方法を改め直したことにより、一時的に増加しました。			
食品リサイクル	食品リサイクル率	72.3%以上	<b>74.0%</b>	75.0%
	食品リサイクル法における食品廃棄物等の発生原単位	23.13000kg/百万円以下	<b>23.63090kg/百万円</b>	23.50000kg/百万円
地元の食品再生業者と協力し、生ごみの飼料化や肥料化などを積極的に推し進めています。				
容器包装	レジ袋持参率	85.0%以上	<b>84.5%</b>	85.0%以上
	容器包装リサイクル法における容器・包装資源使用重量	1.0%削減	<b>2.7%</b> 削減	1.0%削減
容器包装リサイクル法対象資材につきましては法令に基づいて集計し、再商品化義務を履行しています。				

事業活動における環境負荷

